

ぽっぽといっしょ

11月号

ぽっぽ組クラス通信

担任 U・S Y・O

園庭を見渡すと、モミジの赤、イチョウの黄色、桜の葉のオレンジ、どんぐりの茶色など、鮮やかな色が溢れ、「自然の宝物」が沢山あります。子どもたちは、お気に入りの宝物を見つけては、様々な遊びに取り入れて楽しんでいます。遊びの中で、様々な秋を感じているようです。

季節の変わり目は、体調を崩しやすい時期でもあります。よく食べて、しっかり寝て、生活リズムを整えながら元気に過ごしてくださいね。私たちは、子どもたちと毎日会えることを楽しみにしています。今月も、楽しい事を沢山して遊びますよー♪
よろしくお願いします。

自然物で遊んだよ



皆様、先月はたくさんのどんぐりのご協力をありがとうございました！

いただいたどんぐりを使って、「どんぐりの中に虫がいるかな？」と割ってみる遊びをきっかけに、コーナー遊びでもその日から、割ったどんぐりをカップに入れて楽器にしたり、ジュースやご飯を作ったりと、思い思いの遊びを楽しんでいます。そんな姿を見て、今回は全体活動で「自然物おままごと」を行いました。

まずは4月～8月生まれの子どもたちから遊び始め、そこへ9月生まれの子どもたちが合流。遊び慣れた子どもたちの姿を見て、真似をしながら一緒に楽しんでほしいという思いを込めて、このような形にしました。4月～8月生まれの子ども達は、さすが遊び慣れていて、自分たちで葉っぱや木の実を探したり、水を使って混ぜたりと、とても意欲的！「こんな混ぜるやつ（泡立て器）ほしい！」「こんな実あった！」と、自分たちで工夫しながら遊びを広げていました。それを見ていた9月生まれの子どもたちも、すぐに葉っぱや木の実を混ぜてみたり、水を加えてみたりと、見よう見まねで楽しむ姿が沢山見られました。

中には、木の間で遊んでいる子も。何をしているのか見てみると、4月～8月生まれの子が木の実を取って、9月生まれの子の手に入れてあげていました、手いっぱいの実を嬉しそうに見せる姿に、心が温まりました。こちらが想像していた以上に夢中で楽しむ子どもたちの姿に、時間が足りないほど！

自然物を通して、子どもたちの心も体も大きく育っていることを感じられる、素敵なひとときとなりました。

遊びの天才たち！

今は、4月～8月生まれの子どもたち18名と、9月生まれの子どもたちとで、2つのお部屋に分かれて過ごしています。これは、園生活での経験の違いをふまえ、それぞれが安心して過ごせるようにと考えてのことです。そんな中でも、「面白い！」と感じることはみんな同じ。

ある日、保育者や友達との距離を近く感じてほしいと思って置いていたラグで、子どもたちが手やコップを押し付けて“型”をつけて遊び始めました。

その面白さに気づくと、「ピザもやってみよう！」「トマトでもできるかな？」とままごとの食べ物を使って、次々と型押し遊びを楽しむ姿が見られました。

さすが、遊びの天才！なんでも発見して、自分たちで遊びを広げていく子どもたち。

私たちも「こんなことも遊びになるんだ！」と新たな発見をもらいました♪

今月の主な遊び・活動

- ・紙やマスキングテープを長く繋げて遊びます。
- ・大好きなバツタになりきって体育遊びをします。

～今月のぽっぽ組在籍数～

A グループ（おひさま）：18名

B グループ（おやま）：14名 計 32名